

### 9 「退職者の住所等」

(1) あなたの退職後の住所を記入してください。

なお、退職後外国に居住する方は、この欄の記入にあたっては、共済組合の事務担当者まで申し出てください。

(2) フリガナは、次の①、②に留意の上、カタカナで記入してください。

① 「大字」・「小字」・「字」については、フリガナは付けないでください。

② 「丁目」・「番地」・「号」・「棟」のフリガナは、「-」により記入してください。

(3) 「ご自宅等連絡先の電話番号を市外局番から記入してください。

退職者の住所等	郵便番号	169-0075	フリガナ住所	トウキョウト	シヨウジユクク	市・郡 区(指定都市)	東京 新宿
	上欄住所のつづき	フリガナ町名・番地等	高田馬場3丁目18番7号	青空アパートE棟	30号		
住所等	電話番号	03 - 9999 - 9999		←市外局番から記入してください。			

### 10 「退職者の配偶者及び被扶養者」

(1) 「配偶者の有無等」は、配偶者の「無・有」について該当する方を○で囲んでください。

また、「有」に該当する方は、配偶者を扶養「している」か「していない」かについても該当する方に○を付けてください。

☆「扶養している」とは、あなたの退職当時あなたの被扶養者（扶養手当の受給の対象となっている者等）となっていることをいいます。

(2) 「配偶者の生年月日・年齢」は、上記(1)で配偶者「有」とした方のみ、配偶者の生年月日及び、年齢を記入してください。

☆配偶者の年齢は、あなたの退職当時に記入してください。

(3) 「被扶養者の人数」は、あなたの退職当時にあなたと生計維持関係にある子（退職の当時に18歳未満である子に限る。）、父母、孫、祖父母の人数及びその合計人数を記入してください。なお、該当者がいないときは「0」を記入してください。

### 11 「所属機関の長の証明」

退職届書の記載事項について、所属機関の長の証明を受けてください。

## II 一時金額等の受給申立書

過去に、一時恩給、退職給与金または退職一時金等を受給している方は、次の要領で記入してください。

#### 1 「氏名」

届出日におけるあなたの氏名を記入し、印鑑を押印してください。

#### 2 「基礎期間」

一時金の算定の基礎となった期間を記入してください。

#### 3 「年月数」

一時金の算定の基礎となった期間の年月数を記入してください。

#### 4 「裁定庁」

一時金を裁定した官庁、共済組合等の名称を記入してください。

#### 5 「受給額」

受給した一時金の額を記入してください。

#### 6 「受給日」

一時金を受給した年月日を記入してください。